

# ICIキャンプのご紹介

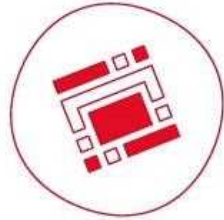
〈 CSV経営的視点に基づく廃校再生・再活用プロジェクト 〉

2021.10.8

前田建設工業株式会社



## ICI総合センター

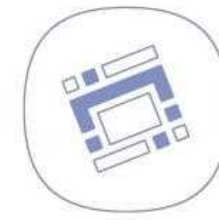


**Brain Spa**

ビジネスのイノベーション

**ICI ラボ**

×



**Brain Camp**

個のイノベーション

**ICI キャンプ**



一体的利用



取手市役所

取手市立取手  
第二中学校

寺原駅

ICIラボ  
(技術研究所)

関東鉄道

社有地  
6,000m<sup>2</sup>

2016年3月閉校)取手市立  
白山西小学校

西取手駅

国道294号

キヤノン(株)  
取手事業所

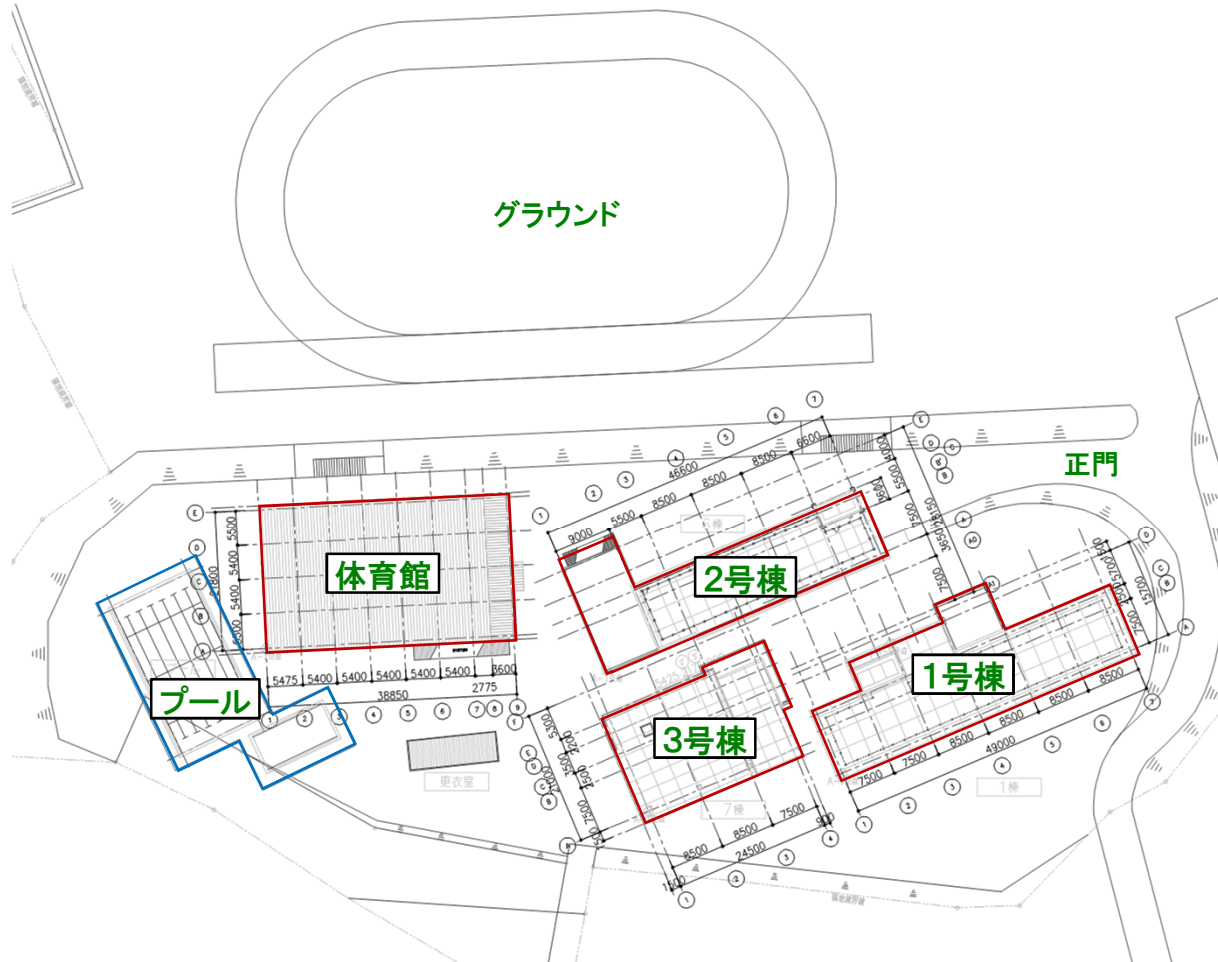


- 2016年 3月 白山西小学校閉校（43年間）  
11月 新技研着工
- 2017年2月23日 取手市に廃校活用の相談開始  
5月19日 取手市に正式に協議申し入れ  
～ この間、協議・交渉を行う  
11月9日 取手市議会説明  
11月19日 市民説明会開催  
11月29日 **基本合意書締結**  
12月22日 取締役会  
12月27日 土地の賃貸借  
建物の売買**契約締結**  
記者発表
- 2月1日 **土地、建物の引き渡し**  
解体工事着工  
11月1日 新築・改修工事着工  
2019年10月17日 建物竣工



# 取手市立白山西小学校の概要

昭和48年4月開校 平成28年3月閉校(43年間)



|      | 構造・規模 | 床面積             | 整備方針         |
|------|-------|-----------------|--------------|
| 1号棟  | RC・3階 | 1,880㎡ (569坪)   | 耐震改修         |
| 2号棟  | RC・4階 | 1,652㎡ (500坪)   | 解体           |
| 3号棟  | RC・4階 | 1,370㎡ (414坪)   | 耐震改修         |
| 校舎合計 |       | 4,902㎡ (1,483坪) | 3,250㎡(983坪) |
| 体育館  | S・1階  | 860㎡ (260坪)     | H22年耐震補強済    |



- ICIラボ（新技研）と一体の複合・総合施設
  - ⇒ 技術と研修の場の融合による価値創造
  - ⇒ 様々なパートナーとの成長の場
  
- 前田グループの次の100年を象徴
  - ⇒ チャレンジを続けるMAEDAを体感する場
  - ⇒ 自由度の高い建物と運営
  - ⇒ 終わらない建築
  
- CSV-SSの実践の場
  - ⇒ 廃校活用モデルの実験・発信の場
  - ⇒ 地域社会やパートナーとの連携実践

CSV (Creating Shared Value) マイケル・ポーター教授  
社会と共有の価値を創造

## CSV-SS

Creating Satisfactory Value Shared by Stakeholders

- 1.「自由度」という「価値・場」を活用する。
- 2.「技研」という「価値・場」を活用する。
- 3.「廃校」という「価値・場」を活用する。
- 4.「取手」という「価値・場」を活用する。

| 機能     | 室名                             | 主な要求機能  |
|--------|--------------------------------|---|
| セミナー機能 | セミナー室                          | 特大200人×1室, 大70人×1室, 中50人×1室, 小20人×2室  |
|        | 食堂・厨房                          | Max100席程度 (Max時は2回転)  |
|        | その他                            | 講師室, 事務室, 倉庫等   |
| 宿泊機能   | 宿泊室                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Max170人宿泊, 通常時は50~70人宿泊</li> <li>・ 空き室はフリースペースとして活用</li> <li>・ 外部講師, 研究者用としてバストイレ付個室を6室設ける</li> <li>・ 女性専用エリアを限定して設ける</li> </ul> |
|        | 談話室                            | 適宜談話スペースを配置   |
|        | シャワー室他                         | 大浴室ではなく個室シャワーとする, 個室トイレ, 洗面所, 洗濯室   |
| 研究機能   | 体育館                            | ドローン技術, 大型ロボット開発, ワークショップ活動 など  |
|        | グラウンド                          | 自動化施工技術開発, 模擬橋梁・トンネルによる維持管理技術開発 など  |
|        | プール                            | 水中ロボット開発, 水質浄化実験 など   |
| 共通     | 荷物用垂直搬送設備の設置, セキュリティ設備, 音響映像設備 |   |



## BCS賞受賞作品

第59回受賞作品 (2018年)

● 益子町地域振興拠点施設「道の駅ましこ」



Part4 高耐火・高耐震を切り開く日本の都市木造10選

〔写真4〕レストランは大開口  
北側のレストラン部分の屋根架構を見る。  
屋根梁の断面は26.4mで、900mmピッチ  
で架構を覆っている。



## JIA日本建築大賞

### 原田麻魚・真宏氏「道の駅ましこ」



原田真宏氏 (左) と麻魚氏  
(撮影: 藤井浩司/Nacasa&Partners)

ECTS STUDIOと原田真宏氏(同、芝浦工大教授)の「道の駅ましこ」を決めた。真宏氏は「建築家としての責任を果たせた。みんながそれを見ることで世界が美しくなるような建物をつくり続けたい」と受賞の喜びを語った。優秀賞は羽鳥達也氏(日建設計)の「コア共済プラザ」と、坂本昭氏(坂本昭・設計工房CASA)の「太子町新庁舎」がそれぞれ「太子がつかない」で選ばれた。

## 「風景でつくり、風景をつくる建築」

栃木県益子町にある「道の駅ましこ」は、形式や材料すべてを自ら映る風景から見いだした。地域らしさを確める建築家求めた。地元の八溝杉を地域の集材工場加工した屋根形は地元の山並みに似て、台形の躯体も高技能の左官職人が地域陶土を建材化する一方、地元職人に技術を伝承するなど、地域資源を活用し、持続可能な「風景」を



地元の八溝杉を使用した屋根形は山並みに溶け込んでいる (撮影: 北田英治)

連続を意図。散策的なシークエンスが風景・産物との出会いを演出する「風景づくり」が、風景を「つくる」建築として風景の

本質をシンボライズした。公開審査では、大賞候補者作品のプレゼンテーションを踏まえ、富永謙(審査委員長)、後藤治、相田武文、浅石優、磯達雄の5氏が審査した。富永、後藤、相田の3氏が「道の駅ましこ」に投票。富永審査委員長は、「既存のフォーマーション的な建築に対して、新たなタイプを提案する建築が多く、視点を交えればどれも大賞にふさわしい。その中でも建築家が厳密に聞きながらものをづくり上げていくプロセスが、結果をもたらし、好例として評価したい」と語った。

道の駅ましこ・内蔵地域資源を活用している(撮影:吉田誠/日経アーキテクチュア)

日本建築家協会(JIA)六鹿正治会長は25日、東京都渋谷区の建築家会館で2017年度日本建築家協会優秀建築連の公開審査会を開き、JIA日本建築大賞に原田麻魚氏(MOUNT FUJI ARCHITECTS)

NO OUTLINE

境界を持たない

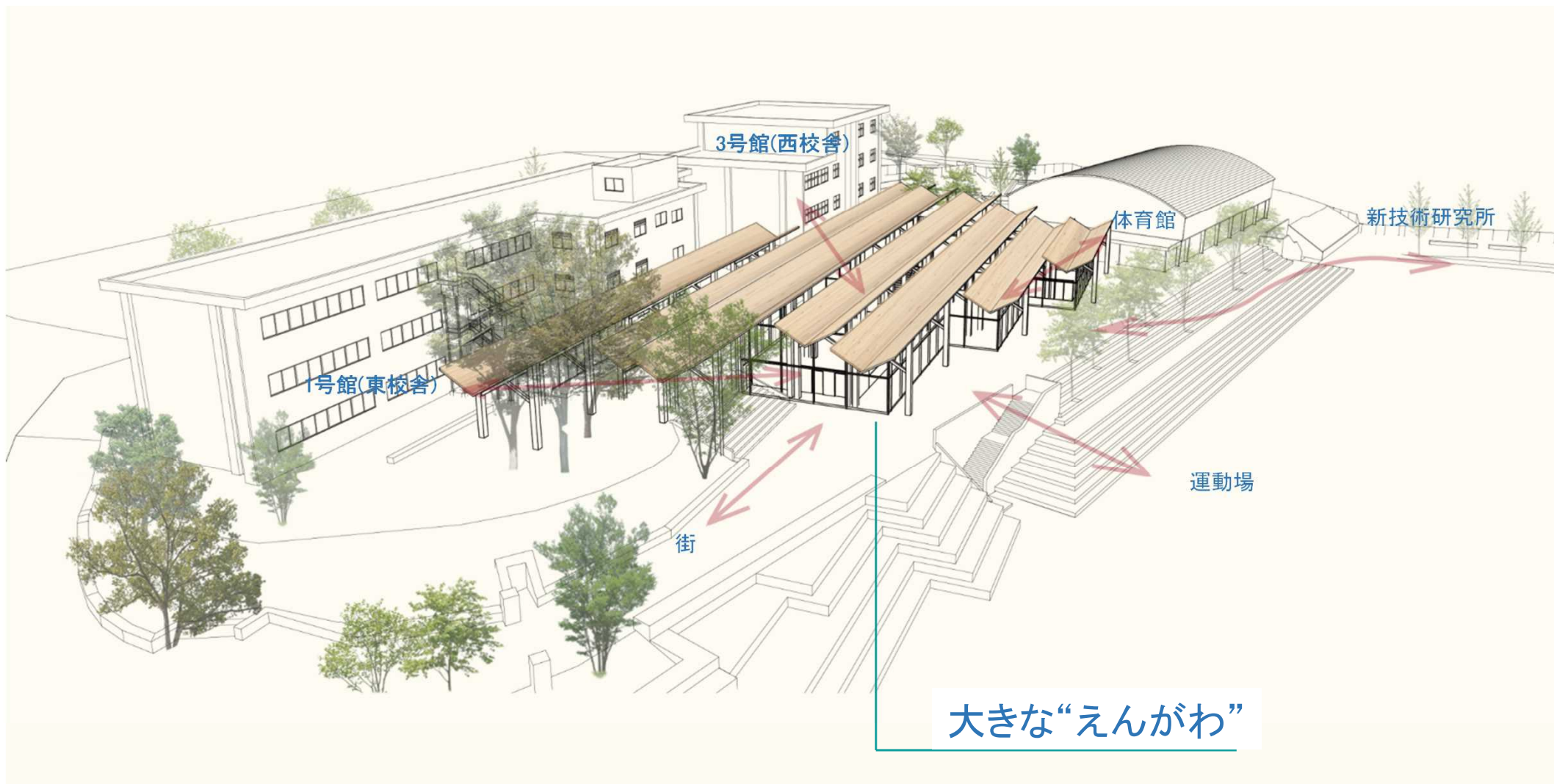
for

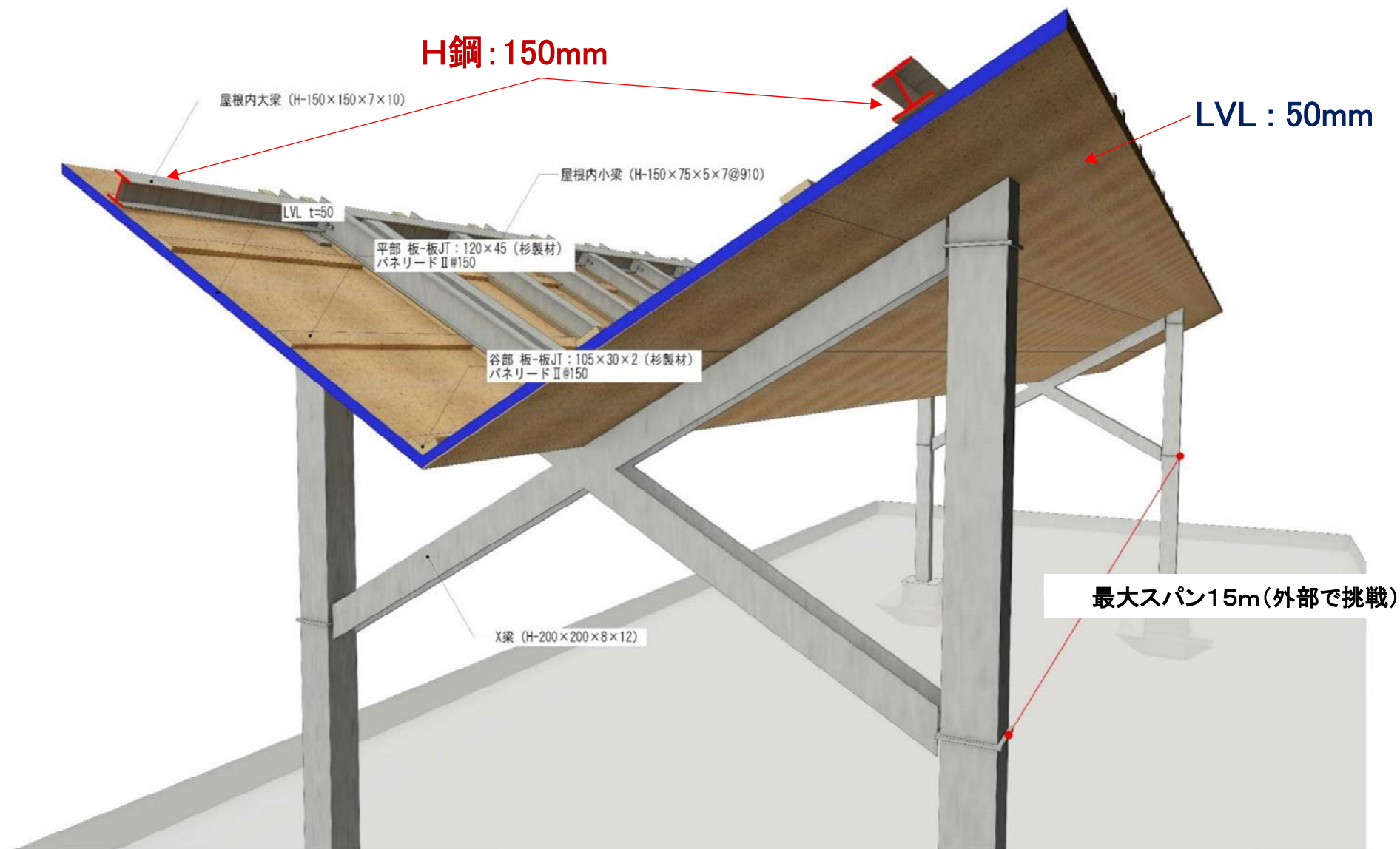
SOCIETY / SPACE / TIME

地域

場

時間





## 木と鉄骨のハイブリットは相互を助け合う構造

- ・鉄骨の座屈現象→木が補強
- ・薄い屋根木材のたわみ→鉄骨が補強



## 最小限の部材寸法の実現

LVL: 50mm (50/15000mm) 0.3%

H鋼: 150mm (150/15000mm) 1%



旧白山西小学校のコンバージョンにおいては、

**「自由な発想、好奇心・行動力を尊び、大きな視点で社会課題をとらえ、**

**共有価値を目指して積極的に解決していく」**

という当社行動理念に従い、若手設計職員より様々なアイデア提案を募りました。



MAEDAデザインチームによるプレゼン(4/17)



AAスクール江頭先生による講評(4/17)



成毛 弘枝  
(2004年入社)



芦谷 友美  
(2012年入社)



岩間 貴昭  
(2013年入社)

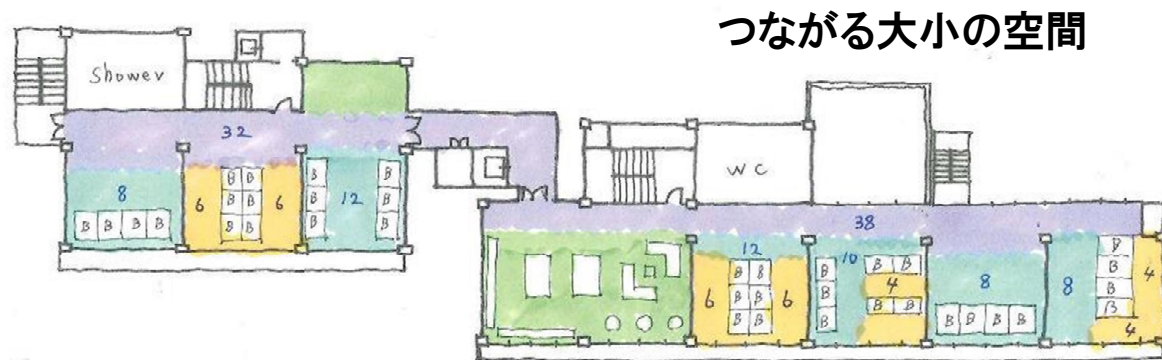


櫻井 治  
(2013年入社)



ラロンシュ・ジョナタン  
(2016年入社)

## ➤ 廊下と教室を街並みとしてデザインする

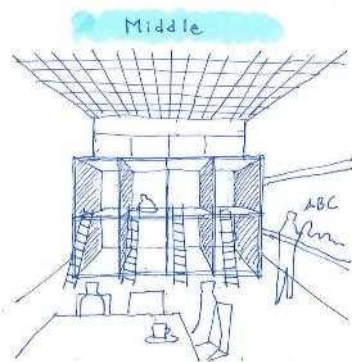


つながる大小の空間



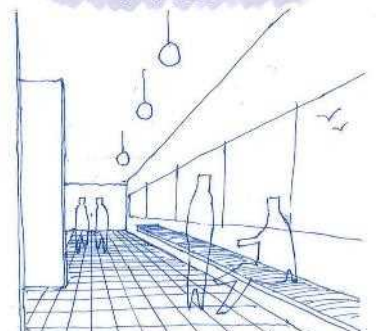
BARスペース

Street

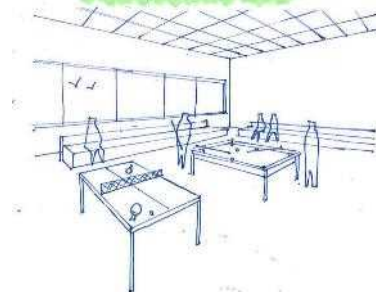


リビングスペース

Public

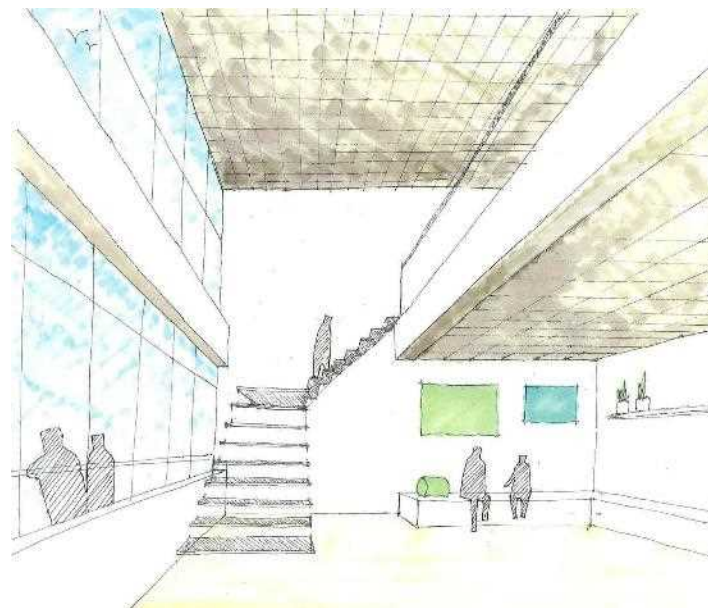


ストリートベンチ

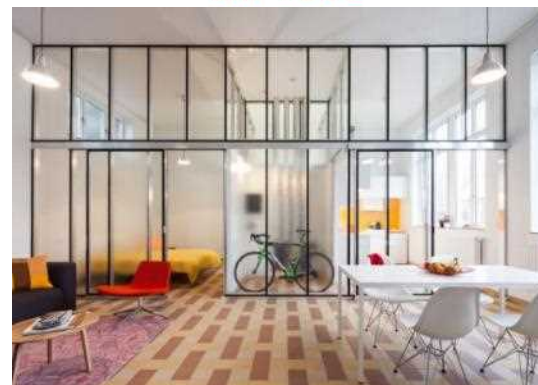
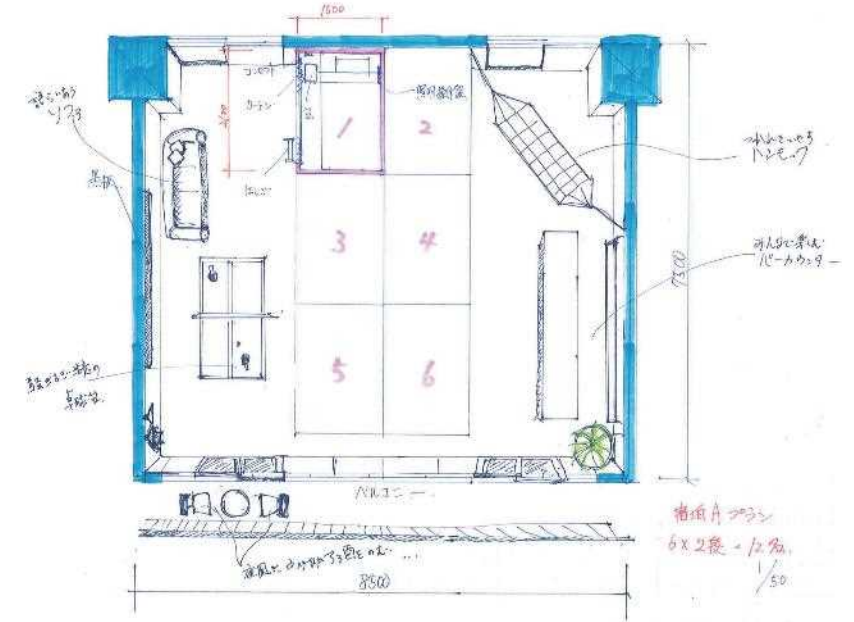
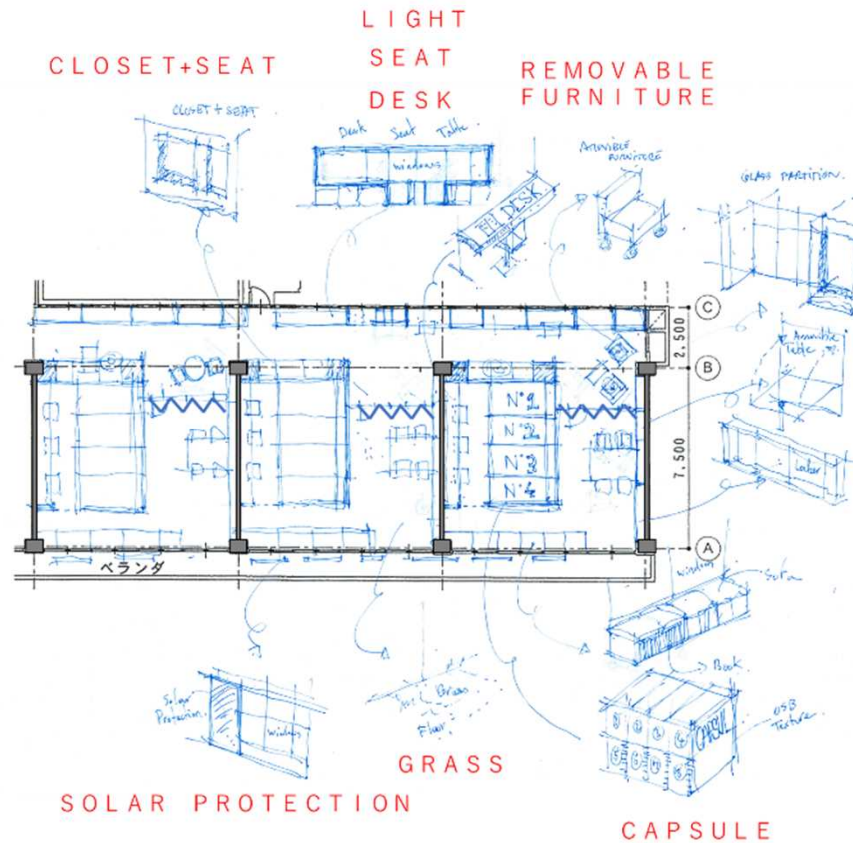


遊戯スペース

## ➤ 吹抜けを設ける



## ➤ 教室の中に、公共スペースと個人スペースを配置する







白山西小学校 着工前写真



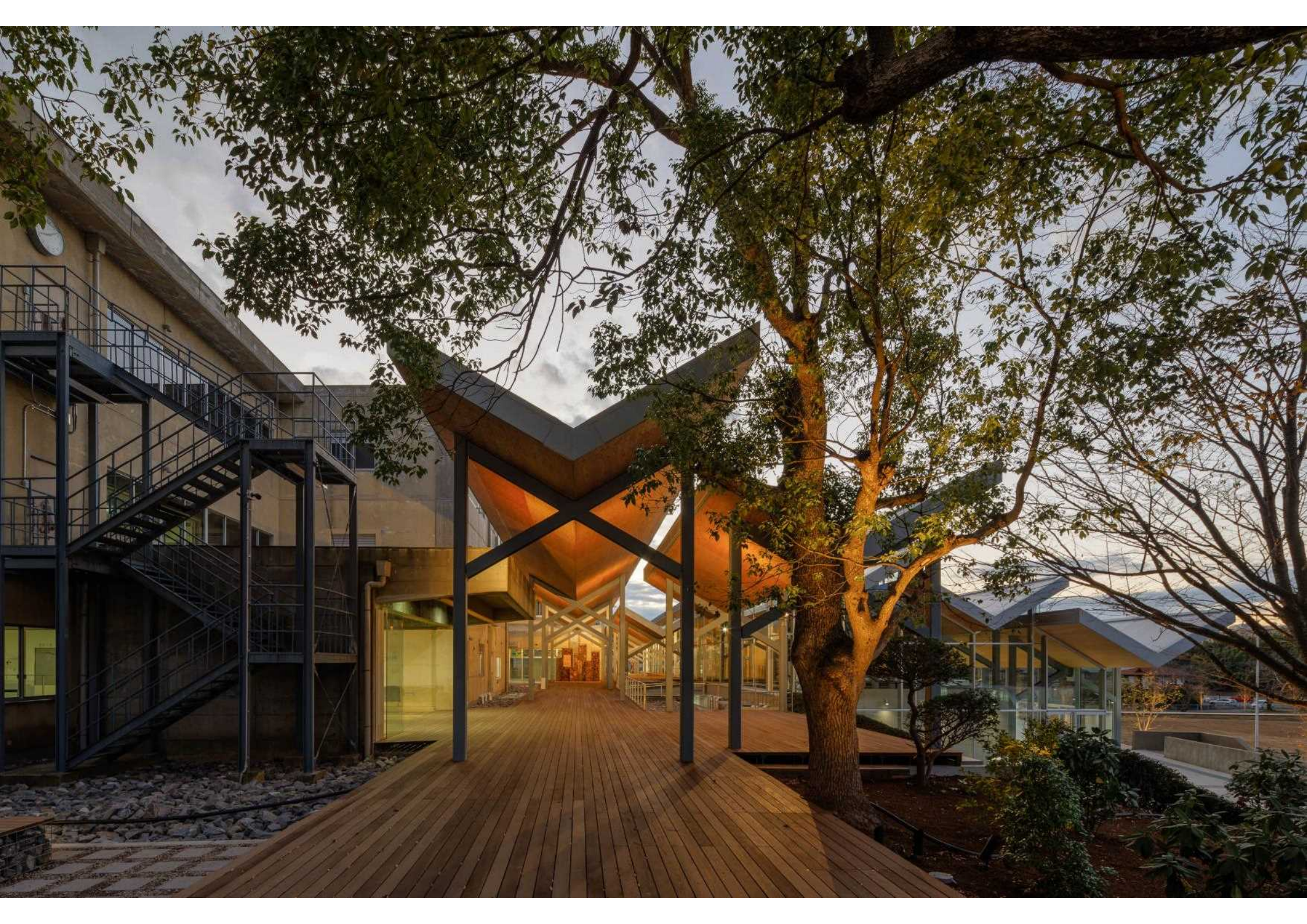
ICI キャンプ 竣工後写真



白山西小学校 着工前写真



ICI キャンプ 竣工後写真







ICI キャンプ 竣工後写真



カプセルベッド



白山西小学校 着工前写真



ICI キャンプ 竣工後写真



VIP宿泊室 (シングルルーム)

白山西小学校 着工前写真



ICTキャンプ 竣工後写真







白山西小学校 着工前写真



ICI キャンプ 竣工後写真

# 利用状況① オープニングセレモニー

多様な方が切磋する場を意識したセレモニーを実施



### 取手市民・学生他によるビジネスプランのコンテスト



### 「第5回Matchみんなのビジネスプランコンテスト」表彰式 をICI総合センターで開催！

2021年2月27日（土）「第5回Matchみんなのビジネスプランコンテスト」のファイナル審査会が開催されました。同年1月23日（土）に行われたセミファイナリスト審査会にて選ばれた、市民部門5組、学生部門5組の計10組がファイナリストとしてプレゼンを行い、表彰者を決定いたしました。





## 廃校活用ならではの良さを実感

- 当時の面影を残したことで、地域の方には親近感を持っていただけた
- 学校という共通体験は誰もが持ち、見知らぬ企業の方々ともすぐ打ち解けることができる
- 体育館やグラウンドなど固有の要素があり、防災拠点あるいは各種イベントで新たな官民連携のかたちを試すことができる

## 『前田建設の廃校活用』

お問い合わせ先



[https://maeda-arch-design.jp/contact\\_ici.php](https://maeda-arch-design.jp/contact_ici.php)

ご清聴、ありがとうございました。

